

2013 年 3 月 26 日

## ISDB-TB (1 セグ) 放送受信用ミドルウェアの主な仕様

### ①製品仕様

映像デコード	H.264/AVC
映像出力	出力形式: 最大サイズ(1280×800) YCbCr422、RGB888、RGB565 フォーマット出力 2 系統出力をサポート 出力レート: ストリームに依存 5fps、10fps、12fps、15fps、24fps、25fps、30fps
音声デコード	MPEG-4 HE-AAC V2 - サンプル周波数: 48kHz、44.1kHz、32kHz - チャンネル構成: モノラル、ステレオ、デュアル・モノラル
音声出力	PCM (48kHz/2ch)

### ②機能概要

MPEG-2 TS 多重分離	PES フィルタリング セクションフィルタリング 特定 PID の途絶検知
音声	音声 PES のデコード 上位からの指定に従って音声を出力 - チャンネル設定(モノラル/ステレオ/主副切替) - ボリューム指定 - 音声出力ミュート 音声ストリーム情報の通知
映像	映像 PES のデコード 映像ストリーム情報の通知
独立 PES	PES 形式のデータ抽出
Section 処理	Section 形式データ抽出

## “コンテンツ権利保護専用方式”対応 ISDB-T(フルセグ)放送受信ミドルウェアの主な仕様

### ① 製品仕様

映像デコード	MPEG-1 Video (フルセグ視聴時) MPEG-2 Video (フルセグ視聴時) H.264 (ワンセグ視聴時)
映像出力	出力形式:最大サイズ(1280X800) YCbCr422、RGB888、RGB565 フォーマット出力 出力レート:30fps、60fps
音声デコード	MPEG-2 AAC <ul style="list-style-type: none"> <li>– サンプル周波数:48kHz,32kHz,24kHz(ワンセグ時)</li> <li>– チャンネル構成:モノラル、ステレオ、デュアルモノラル、マルチチャンネルステレオ</li> <li>– ワンセグ視聴時は SBR に対応</li> </ul> PCM(蓄積/内蔵音/速報用) <ul style="list-style-type: none"> <li>– サンプル周波数:12kHz</li> <li>– チャンネル構成:1 チャンネル</li> </ul>
音声出力	PCM (48kHz/2ch)

### ② 機能概要 1 : フルセグ受信

MPEG-2 TS 多重分離	MULTI2 デスクランブル PES フィルタリング セクションフィルタリング 特定 PID の途絶検知 映像/音声 PID 切り替え検知
CA 制御	B-CAS カード制御/コンテンツ権利保護専用方式(切替)
カード制御	CAS カードの初期化/情報取得/コマンド処理 CAS カードの状態変化/挿抜通知
デスクランブル制御	ECM を用いた MULTI2 暗号解除
音声	音声 PES のデコード 上位からの指定に従って音声を出力 <ul style="list-style-type: none"> <li>– チャンネル設定(モノラル/ステレオ/主副切替)</li> <li>– ボリューム指定(本線音声と蓄積/内蔵音/速報音声で独立して指定可能)</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>－ 音声出力ミュート</li> <li>－ 蓄積(ES)再生機能</li> </ul> マルチチャンネルステレオのダウンミックス出力に対応 指定された PCM データファイル(蓄積/内蔵音/速報)を本放送の音声(本線)と重畳して出力 音声ストリーム情報の通知
映像	映像 PES のデコード 映像ストリーム情報の通知
字幕/文字スーパー	字幕/文字スーパーの PES デコードと字幕プレーンへの配置、出力 DRCS、PNG ARIB 規格に準拠した字幕/文字スーパーの装飾(文字色、フラッシング、重ね合わせ等)に対応
Section 処理	Section 形式データ抽出
データ放送	Section 形式データ抽出

#### 機能概要 2 : 1 セグ受信

MPEG-2 TS 多重分離	PES フィルタリング セクションフィルタリング 特定 PID の途絶検知
音声	音声 PES のデコード 上位からの指定に従って音声出力を実行 チャンネル設定(モノラル/ステレオ/主副切替) 音声ストリーム情報の通知
映像	映像 PES のデコード 映像ストリーム情報の通知
字幕	字幕 PES のデコード 字幕フレームへの出力
Section 処理	Section 形式データ抽出

以上

\* 本リリース中の製品名やサービス名は全てそれぞれの所有者に属する商標または登録商標です。